

2005 年 3 月の東北地方の天候

【 3 月の特徴 】

・ 東北日本海側で多雨（雪）寡照

（ 1 ） 2005 年 3 月の概況

上旬や中旬前半は強い寒気が南下して冬型の気圧配置となる日が多かった。中旬後半以降は短い周期で低気圧や気圧の谷が通過し、通過後は一時冬型の気圧配置になった。このため東北日本海側では曇りや雨または雪の日が多く、青森では月間日照時間の少ない値の極値を更新した。東北太平洋側では天気は概ね数日の周期で変化し、晴れの日が多かった。

月平均気温は、東北北部で平年並、東北南部で低い。月降水量は、東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で平年並。月間日照時間は、東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で少ない。

（ 2 ） 各旬の天候経過

上旬：低気圧や気圧の谷が数日の周期で通過した。特に4日は南岸低気圧の影響で東北南部は大雪となり、交通機関に障害が多発し、死亡事故も発生した。また、前半は強い寒気が南下して冬型の気圧配置が続き、東北日本海側を中心に雪となったが、後半は冬型の気圧配置は一時的で、高気圧に覆われて晴れる日もあった。

平均気温は東北地方で低い。降水量は東北地方で平年並。日照時間は東北北部で平年並、東北南部で多い。

中旬：11日と17日は、日本海を発達しながら進んだ低気圧の影響で、東北地方は雨となった。低気圧の通過後は冬型の気圧配置が強まったが、強い寒気の南下は一時的で、東北地方は寒暖の変動が大きかった。東北日本海側は曇りや雨の日が多く、東北太平洋側は概ね晴れた。

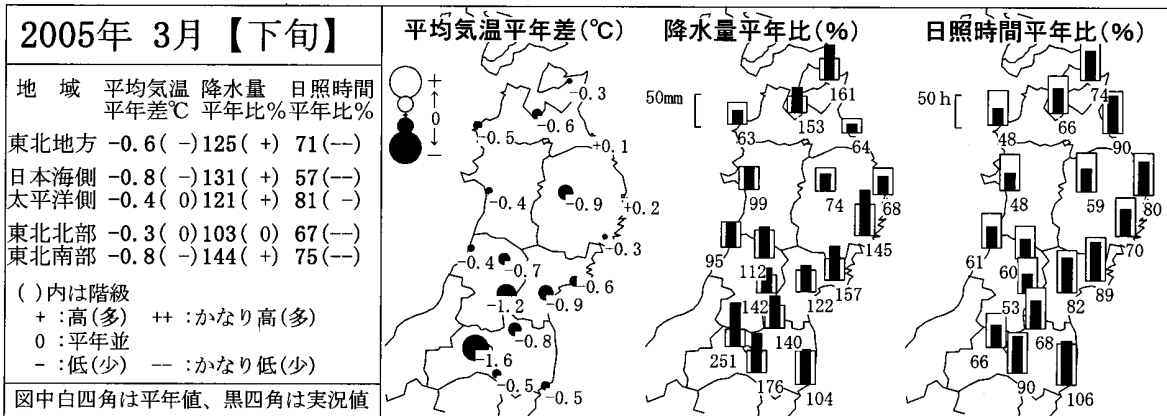
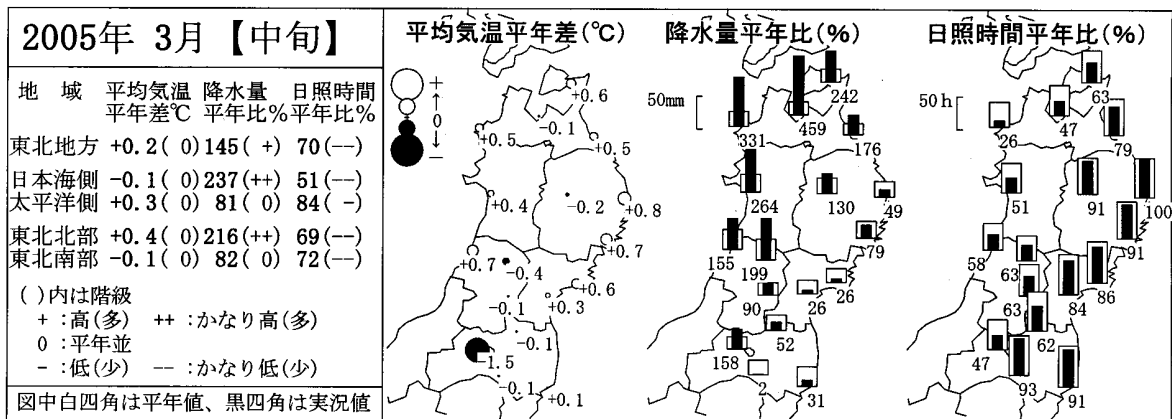
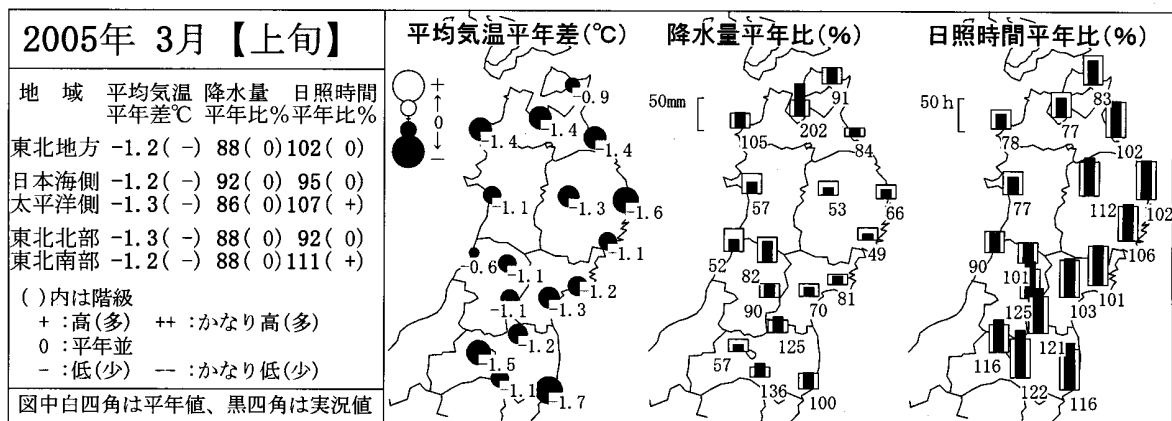
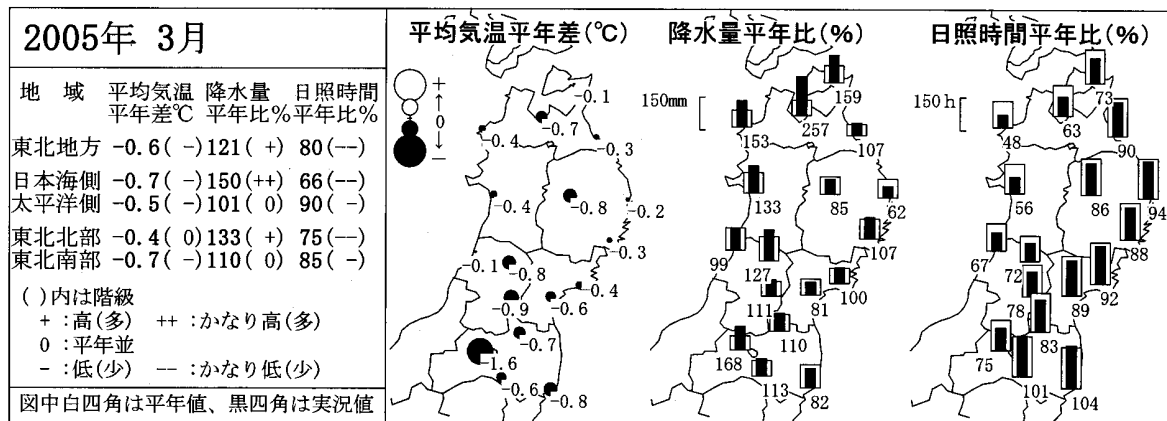
平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で少ない。

下旬：22～24日は気圧の谷や低気圧が短い周期で通過したため、東北南部を中心に曇りや雨となった。その後は低気圧と高気圧が交互に通過し、低気圧の通過後は一時冬型の気圧配置となる日もあった。このため東北日本海側では曇りや雨または雪の日が多く、東北太平洋側では晴れの日が多かった。

平均気温は、東北北部で平年並、東北南部で低い。降水量は東北北部で平年並、東北南部で多い。日照時間は、東北日本海側でかなり少なく、東北太平洋側で少ない。

注）気候統計値は、東北地方にある 17 地点の气象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。
細分地域については 3 ページ目脚注 1 を参照して下さい。
平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、3 ページ目脚注 2 を参照して下さい。

(3) 2005 年 3 月の月・旬平均 (合計) 値の平年差 (比)

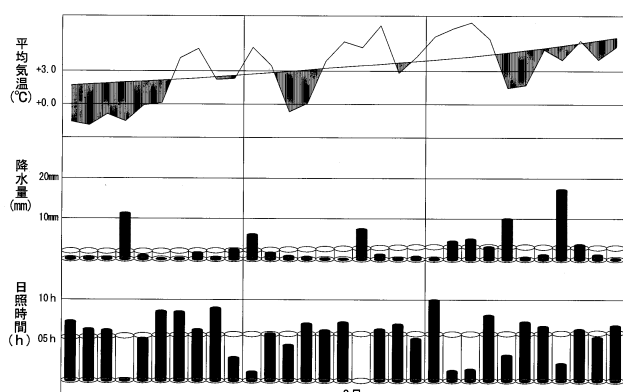


(4) 2005 年 3 月の月気候表

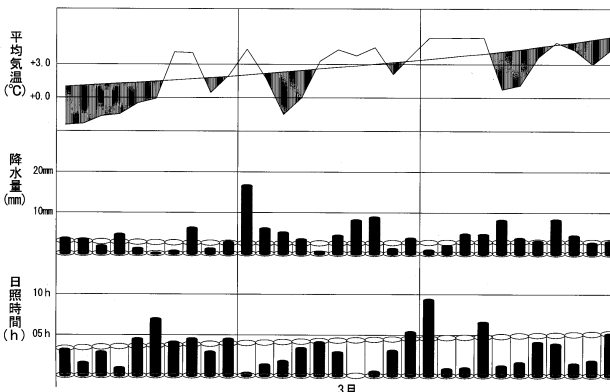
地 点	月平均気温(平年差)			月降水量(平年比)			月間日照時間(平年比)			月降雪量(平年値)			月最深積雪(平年値)		
		階級		mm	%	階級	h	%	階級	cm	cm	階級	cm	cm	階級
青森	1.4 (-0.6)	-		181.0 (260)	+	*	91.9 (65)	-	*	147 (65)	+	*	178 (84)	+	*
深浦	2.2 (-0.4)	-		120.5 (154)	+		62.8 (52)	-	*	---	()		72 (27)	+	*
むつ	1.4 (0.0)	○		123.0 (159)	+	*	118.0 (76)	-	*	---	()		70 (52)	+	
八戸	2.1 (-0.2)	○		55.0 (107)	○		163.2 (94)	○		18 (25)	○		33 (17)	+	
盛岡	1.1 (-0.7)	-		68.0 (85)	○		149.8 (90)	-		25 (35)	○		42 (20)	+	*
大船渡	3.4 (-0.1)	○		98.5 (107)	○		153.4 (91)	-		12 (9)	+		10 (6)	+	
宮古	2.9 (-0.1)	○		53.5 (62)	-		176.8 (97)	○		15 (27)	-		27 (18)	+	
仙台	4.1 (-0.4)	○		59.0 (81)	○		171.2 (94)	-		28 (12)	+	*	22 (7)	+	*
石巻	3.5 (-0.2)	○		70.5 (100)	○		182.4 (96)	-		---	()		19 (9)	+	
秋田	3.0 (-0.2)	○		124.0 (133)	+		81.8 (60)	-	*	27 (26)	○		40 (20)	+	
山形	2.4 (-0.7)	-		77.0 (116)	+		120.5 (82)	-		42 (37)	○		69 (27)	+	*
新庄	1.3 (-0.7)	-		151.5 (135)	+		87.1 (74)	-	*	---	()		168 (98)	+	
酒田	4.3 (+0.1)	○		103.5 (100)	○		90.3 (72)	-	*	16 (16)	○		12 (14)	○	
福島	4.4 (-0.5)	○		85.0 (111)	○		156.2 (87)	-		39 (19)	+		29 (10)	+	*
若松	1.6 (-1.4)	- *		110.0 (172)	+	*	111.6 (80)	-	*	69 (42)	+		38 (28)	+	
白河	3.2 (-0.4)	○		80.5 (113)	○		192.5 (105)	○		---	()		24 (10)	+	*
小名浜	5.7 (-0.5)	-		87.5 (82)	○		202.4 (108)	+		7 (2)	+		7 (2)	+	

観測値欄の記号は、×：欠測)：欠測日を含む ：現象なし ---：観測をしていない
階級は +：高い(多い) 0：平年並 -：低い(少ない) *は「かなり」を表す

(5) 2005 年 3 月の日別経過図



東北日本海側の日別経過図



東北太平洋側の日別経過図

気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均(気温：実線と点線、降水量・日照時間：黒い円柱と白抜き円柱)

注1) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北部：青森県、秋田県、岩手県

東南部：宮城県、山形県、福島県

注2) 階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3階級とし、それぞれの階級幅は、1971～2000年の30年間において出現した値を等確率(33.3%)に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率10%の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

(6) 2005 年 3 月の極値・順位の更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間、月最深積雪、月降雪量の 3 位まで。ただし、深浦・むつ・石巻・新庄・白河の月最深積雪は、統計年数が 10 年未満のため極値・順位は掲載しない。また、深浦・むつ・石巻・新庄・白河の降雪量は観測していない。)

月平均気温 低い方からの極値・順位更新

順位	地点名	平均気温()	これまでの最低(/起年)	統計開始年	平年値()
1 位	新庄	1.3	1.3(1994)	1986	2.0

月降水量 多い方からの極値・順位更新

順位	地点名	降水量(mm)	これまでの最大(mm/起年)	統計開始年	平年値(mm)
3 位	青森	181.0	212.7(1917)	1886	69.5

月間日照時間 少ない方からの極値・順位更新

順位	地点名	日照時間(h)	これまでの最小(h/年)	統計開始年	平年値(h)
1 位	青森	91.9	101.7(1991)	1956	140.8
2 位	新庄	87.1	81.3(2000)	1986	117.2
	秋田	81.8	72.5(1908)	1899	135.7

月最深積雪 多い方からの極値・順位更新

順位	地点名	積雪量(cm/日)	これまでの最大(cm/起年)	統計開始年	平年値(cm)
2 位	青森	178(3)	187(1945)	1894	84
3 位	仙台	22(5)	28(1954)	1927	7

降雪の深さ月合計 多い方からの極値・順位更新

順位	地点名	降雪量(cm)	これまでの最大(cm)	統計開始年	平年値(cm)
3 位	青森	147	257(1970)	1953	65